

せたな町へGO!

—友の会研修旅行—

10月18日(水)に仙台藩白老元陣屋資料館友の会の研修を行い、せたな町を訪問しました。旧瀬棚町・大成町・北檜山町が合併した日本海沿岸の町で、江戸時代から漁場として栄えた一方、荒々しい海と沿岸まで山が迫るダイナミックな景観の町です。強風を利用した風車が多いことも特徴です。旧檜山町では元会津藩士であり、地域の開拓に尽力した



<丹羽五郎が設けた遥拝所(上)>

町を一望できる立象山公園展望台(下)>



丹羽五郎縁の地を巡りました。丹羽が明治25年に移住する際に休憩所にしたとされる「荷卸の松」や、白虎隊が自決した飯盛山に似た地形であることから設けられた玉川公園の「会津白虎隊玉川遥拝所」を見学しました。

旧瀬棚町では資料館を訪れ、荻野吟子の足跡を学びました。近代最初の女医である荻野吟子は、まだ女医の制度がなかった時代、苦勞しながらも医師になるという目標を貫いた人物です。

女性の社会進出が珍しかった当時、彼女は成績が優秀だったことにも関わらず、開業試験を受けるための願書を何度も断られました。それでも諦めず、男性社会であった医学界に立ち向かったことでも評価されています。

せたな町では現在、合併後の新たな郷土資料室の整備を進めています。近世期の貴重な資料も多数保存されていますので、機会がありましたら是非、訪れてみてください。

仙台陣屋 かわら版

第138号

(平成29年12月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666



<せたな町の絶景>



今回の体験で、学芸員という仕事にもっと興味を持ってもらえたら幸いです。2日間お疲れ様でした。

蔵資料点検や史跡の落ち葉拾いを手伝ってもらったほか、学芸員が積極的に資料を収集・展示する目的について勉強しました。

白老中学校の職業体験

11月1日(水)から

2日間にわたり、白老

中学校の職業体験を受

け入れました。参加者は

上澤侑馬さんと三浦

貴弘さんの2名です。収

懐かしの品々。旧白老小学校が集めた郷土資料を公開します

平成28年度末を以って閉校となった旧白老小学校。校舎の一角に郷土資料室があったのをご存知ですか？これまでお披露目する機会のなかった資料を一部公開します。

郷土資料室は、昭和53年の開校百年記念事業として設けられました。まだ町内に郷土資料館的な施設ない時代であったため、とても貴重な資料が有志によって寄贈されていました。50点を超す収蔵品から、今回は20点ほどを選出してご紹介します。なかでも特にご覧いただきたいのが、御真影箱とその中に納められていた詔書の数々です。

御真影箱は戦前の学校に必ずあった、奉安殿という施設に安置された箱です。箱の中には天皇皇后陛下下の写真や、教育勅語などの詔が大切に保管されていました。奉安殿の前は最敬礼して通り、火災などの異変が起きれば何よりも優先して避難させるべきものでした。旧白老小学校の御真影箱に写真は残っていませんでしたが「国民精神作興詔書」や「教育奨励に関する御沙汰」など、戦前の教育現場を思い起こさせる貴重な資料が、多数納められていました。

戦後は一転して廃棄・焼却が進められたため、御真影箱の実物はとても貴重です。ぜひご覧になってください。

期間 12月2日(土)～12月28日(木)
場所 仙台藩白老元陣屋資料館仙台城コナー



＜漆塗りの御真影箱(右)を開くと、
観音開きの扉(左)が現れます＞



年末年始の予定について

平成29年12月29日(金)から平成30年1月3日(水)の期間、資料館は休館となります。

アイムスリップした伊達家ご家臣？

陣屋資料館には道内外から色々な方が訪れますが、9月24日(日)には一風変わった集団がやってきました。一般的な服装の方々に交じり、先頭には羽織袴に2本差し(模造刀)の姿。呆気にとられていると、受付窓口へ顔を出した人物は「こんにちはー！支倉常長でござる！」と朗らかに名乗られました。時代を跨いだ方々の訪問は陣屋資料館でも初めてです。集団の正体は、伊達政宗公の命を受けて慶長遣欧使節として渡欧した支倉常長さん、政宗公の従弟で巨理伊達家初代当主の伊達成実さん等「伊達武将隊」に率いられた、伊達家縁の土地を巡るツアーのご一行でした。

「伊達武将隊」は仙台市と宮城県をPRするために結成され、仙台城跡を拠点に様々な活動を展開しています。今回は新幹線で道内入りし、バスで伊達市や登別市を巡っているとのこと。武将にガイドされながらの歴史探訪、とても面白い企画ですね。



＜伊達武将隊とツアーの皆さん＞

「仙台陣屋かわら版138号(平成29年12月号)」

発行日:平成29年11月21日(火)

発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・結城

<http://www.town.shiraoinakado.jp/funka/jinva/>

Mail: jinya@town.shiraoinakado.jp TEL:099-260000